

★市民活動をFMラジオで発信★

『つなげよう！市民のチカラ！』

○第80回：2022年2月27日（日）

○ゲスト：Aプロジェクト

代表 青山 富士子（オヤマ フジコ）さん



写真：青山さん

○ 放送内容

今回の放送では、Aプロジェクト代表の青山さんをゲストにお招きしました。青山さんにはこの日、Aプロジェクトの活動内容や活動に対する思い、直近のイベント情報などについてお話しいただきました。

りんごをキーワードに様々な事業を展開☆

Aプロジェクトは2017年に設立しました。身近な存在だけれども実はあまり深く知らないりんごを「あって当たり前」から「知って当たり前」にできたら素敵だなという思いで色々な活動をしています。主な活動内容は①りんご関連の工芸品などに関するワークショップ、②りんご栽培に関してなどのりんご産業勉強会、③弘前市食生活改善推進員会さんと連携して実施しているりんごを活用した料理教室（大人気ですぐに満席）④シードル講座と大きく4つの柱で構成されています。ちなみに、シードル講座は長野県でシードルを作っている人など県外からも講師を招き、色々なお話を聞けるように工夫しています。

その他、青森県のりんご食習慣づくり推進活動も2年連続で実施するなど幅広く活動を展開しています。

シードルを弘前市民にとっともっと身近な存在に♪

今年度（令和3年度）、Aプロジェクトでは市民参加型まちづくり1%システムを活用し、弘前のシードルを紹介する新しいリーフレットを作成しています。リーフレットの内容は、シードルができるまでの工程、醸造所、販売所の紹介や、普段飲んでいるお酒からどんなタイプのシードルがおススメかのチャート表やシードルのタイプに合わせた食べ物の提案などバラエティーに富んだこれまでにないタイプのリーフレットです。さらに、自分でシードルを飲んだ感想や一緒に食べた物などをメモする箇所もあり、自分で作っていく楽しみもあります。また、リーフレットの完成に併せて3月19日からりんご公園のりんごの家にてシードル企画展を開催します。企画展では弘前で作られている全シードルの展示や、醸造所（kimori）の見学、弘前市とフランスの技術協定の紹介などシードルについて詳しく知ることができます。加えて、3月20日はkimori代表の高橋さんの講演会もあります。シードルに少しでも興味のある方は参加してみてはいかがでしょうか。

弘前が誇るりんごをこれからも守っていくために

最後に青山さんは「弘前ではりんご農家の後継者不足がとても大きな問題になっています。りんごは弘前を支えている基幹産業なので守っていくことが必要です。まだまだ私たちもりんごについて知らない部分が多いですし、とても奥の深いものだと感じています。これからもそのりんごの魅力、価値を様々な事業を通じて広く伝えていきたいなと思っています。」と熱く語ってくださいました。